

西陣賃業者の絶叫

休機及織賃値下問題で

應急策に就て決議す

西陣織業者は着尺御召類不振の爲め休機及織賃値下を發表したるに對し賃業者の團體たる織友會主體にて第一回賃業者大會を十一月二十五日午後六時より今出川千本西入ル淨土院境内にて開催せしが賃業者各自の体戚に關する大問題なれば定刻前より來會者覆倒し境内立錫の餘地なき盛況にて有志者數氏の熱烈悲壯なる演説あり引續き左の宣言並に決議を可決し九時散會したるが閉會後も尙居残りて三々伍々熱心に各自の意見を闡はしたるものもありたり、要するに好景時に際し織元は有らゆる好餌を以て賃業者を誘ひ其生産額の増大を企圖せしが財界不振の爲め生産過剰に陥り遂に力織機は五割体機上質或圓五拾錢を壹圓貳拾錢に手機は四割減の工資三四割値下げ甚しきに至りては従來舊圖の收入ありし者が壹圓貳拾錢となりて是等は優良職工にて未だ幸福なる部分に屬し失職者は

從來收入少き不熟練工に多く爲に越年季を前に控へて口糊の資に窮し此儘打捨て置かば由々悲愴慘事を發生するの虞あり

宣言

我等は産業界に立つて健闘してゐる然るに突如として休機斷行と工資値下と云ふ問題に遭遇した我等は天の與へた正常な業務を失ひ正當に執勵するの途を鎖された多年技術に精勵した熟練工を失ふと言ふ事は製織界の一大損失であらう我等は西陣産業界の爲め五萬従來者の爲め愛ふるものが多大である我等同胞の生存問題は刻々に迫つてい何と言ふ人世の慘事だらう我等は此の機に際して其同團結の力に依つて方途の開拓に努めねばならぬ國家産業の爲め新なる健闘を要するものがある賃業者諸君奮然として起て

決議

一、休機斷行並に極度の賃金値下を爲した織元に對して交渉の途を開き失業者保護の道を講ずるに努むべき事

一、西陣織物同業組合に對し失業に處する積立金

制度の確立を促す事

一、府市社會課及び警察署に對し失業者保護の途を講ずべく促す事

一、前三項の運動を試み効果見るべきものなき時は内務大臣、農商務大臣に對し事情を具陳し是れに處するの方策を求むべく東上嘆願する事

(大正十年十一月二十七日京都日出新聞掲載記事其儘轉掲)

▼前記決議の第二項の説明

理由書

我等は西陣織物業に従事し其生産と研究に心を竭しおるものにして一向に西陣織物業に資せんとの念慮を以て努力怠り無きものなり然して其間自活の途を講じ幾何かの餘剰を生じ事變に處するの途に宛てんと常に慮しあれ共經濟界の一大變動に際會し休機に至りたる時は即ち失業し其間久しきに及ばんが途に轉職或は全失職の難に陥るの止むなきに至る斯くては折角多年の勢力を費し精練

工となりし甲斐も無く其職を捨てざる可からざるに到り我西陣織物業に上乗する處僅少にあらざるべく覺ゆ故に別記決議の方策により失業者保護の途を講じ其間失業者に對し生活の途を講ずるに資し他日經濟界の回復に際し精製品生産の減退を防止し以て益々西陣織物業の發展を圖らんとす其理由を以て平常より事變に處するの道を講じ置くの切要なるを感じ茲に其意見を差し出候に付我等の意の存する處を諒せられ是が實行に向つて力を竭されん事を切望する次第に候也

(右理由書を西陣織物同業組合に提出す)

一、西陣織物同業組合に對し失業に處するの積立

金制度を確立する事を希望す

一、積立率及方法左の如し

積立率 納税額 百分ノ十

方法 織業主 百分ノ五

賃業者 百分ノ五

一、使途方法左の如し

一、西陣織物同業組合にて定款の改正をなし一般組合員は積立をなし組合員にして失業者の生